



# 人財育成センター『まなぶるNEWS』

16限目 2023年5月発行 発行責任者：渡部潔



## 今月の学習会報告 ～ 臨床工学室 編 ～

### 開催の経緯

臨床工学室では安心安全に医療機器を使用してもらうために1年を通して看護師の方々に勉強会を行っています。4月は新入職員に向けて毎年度行っている「輸注ポンプ」に加えて、今年度から「酸素療法」の勉強会を開催いたしました。

### 学び



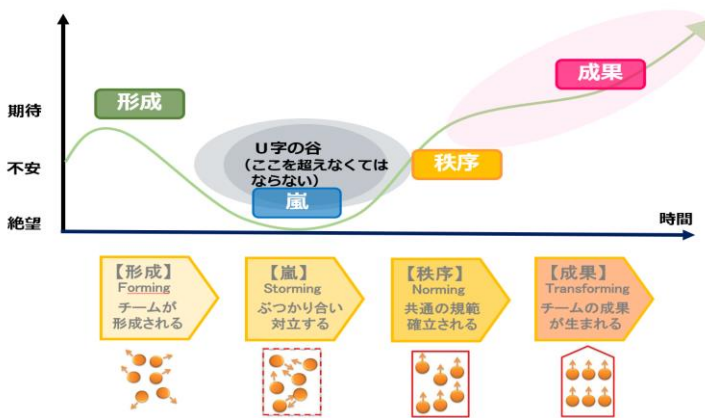
さまざまな病棟に勤務される看護師の方々に同じ内容で講義をするのは難しいのですが、共通の知識として身に付けて頂けるようにと思い今年度から「酸素療法」を取り入れました。知っているようで知らない「酸素と空気の吸引」の話や「酸素ポンプの扱い方」、「酸素投与器具の違い」など身近で役に立つ内容にしました。また、最近の治療には欠かせない輸液・シリンジポンプですが、間違った使い方をすると大きな事故に繋がりがかねません。この勉強会で正しく使用して頂けたら幸いです。

### 抱負

1年を通じて分かりやくためになる医療機器の学習会を開催し、使う人（看護師）、使われる人（患者）の安心安全に寄与したいと考えています。新入職員だけではなくベテランの方々の復習にもお役立てください。



## まなmemo



今回はチームビルディングにおいて代表的な理論となっている、タックマンモデルを紹介します。

院内には色々な医療チームが存在しています。皆さんが所属するチームはどの段階でしょうか？

第二段階は、混乱期とも表現されますが、対立を乗り越える困難さがあるため、ここを越えられるチームはかなり限られます。

ここを越えるためには、各自が言いたいことを言える関係作り、「**心理的安全性**」が大事になってきます。

病院経営改善の教科書HPより引用

お互いを認め合えるチームに所属できると、大きな達成感を感じられます。そんな素敵なチームが多く生まれる病院にしていきたいですね。